



● 稲刈り時期の田園風景と棚田ひなまつり（中世木にて）

発行=日吉町森林組合 〒629-0341 京都府南丹市日吉町殿田尾崎8-1

Tel=0771-72-0017 Fax=0771-72-1375

E-mail=h-sinrin@fancy.ocn.ne.jp

http://www.720017.or.jp/

2017年10月発行



これからの森林づくりについて③

少し前になりますが、森林だより「106号」、「107号」において、標題のテーマについて2回掲載いたしました。

それから少し間が空いてしまいましたが、これまで日吉町森林組合がどのように森林整備に取り組んで来たのか、また、森林をこれからはどうしていこうとしているのか、ということの基本的考え方を説明する責任はあると考えております。したがって、間が空いてしまい申し訳ございませんが、標題の件についてこれまでの続きをということで掲載していくたいと思います。

これまでの掲載では、日本の森林・林業の歴史を簡単に紐解いてきました。今号からは、日吉町の森林・林業の歴史を簡単に紐解きながら、日吉町森林組合が行ってきた森林整備の歴史を振り返るとともに、これから日吉町の森林・林業についての展望を説明させていただきます。

【日吉町の森林・林業の歴史】

日吉町の森林面積は10,700haで、町内面積の8.67%を占め、スギやヒノキに代表される人工林は約4,300

haと森林面積の約40%を占めます。

そんな日吉町の森林ですが、戦前から

昭和30年頃までは、京都市内へ燃料（薪炭）を供給する薪炭林として栄えたと聞いています。当時のことを知るご年配の方に伺うと、「殿田駅（現・日吉駅）には、貨物列車に載せて京都市・二条界隈へ運んで行くために、薪が山積みされとったわ。山で焼いた炭（木炭）は俵に詰めてトラックで運んで行つてたなあ」ということでした。

別のご年配の方と山にご一緒させていただくと「この辺のスギ・ヒノキは上木（コナラやクヌギなどの広葉樹）を皆伐して植えたんや。上木があつた頃は薪や炭にして売つとつたんやわ。世木（生畑・木住・中世木・天若）の千波（せんば・薪のこと）は高級品やつたんやでえ」と教えていただいたこともあります。

また、電信柱用の電柱材の需要も高く、相当量のスギ中径材が殿田駅から出荷されていたとも伺い、薪炭や電柱材を中心にお業はかなり盛んであつたと想像できます。

しかし、社会構造の変化（薪炭化石燃料へ、木材からコンクリートへ）に伴つて薪炭や電柱材の需要が減少し、特に薪

炭の材料であつた広葉樹材の使用用途が極端に無くなってしまい、全国で広まつて「拡大造林ブーム」の影響もあり、広葉樹を皆伐してスギ・ヒノキの一斉造林が拡大していました。この拡大造林ブームは昭和50年頃までの約20年間続き、その間約2,500haのスギ・ヒノキ人工林が植林され、この人工林を育てる「育林と保育」の時代へと入つてきます。

日吉町は胡麻郷村、五ヶ荘村、世木村の3つの村が合併して誕生していますが、旧世木村地域の人工林面積が一番多く、次いで旧五ヶ荘村地域となつており、旧胡麻郷村地域の人工林面積は、旧世木村地域の約半分の面積となっています。旧胡麻郷村は薪炭生産もさることながら、アカ松林が多くあつたため松茸の生産で賑わつていたと伺つています。そのため、戦後の「拡大造林ブーム」の影響はあまり受けずにいたのではないかと考えられます。

以上、簡単ではありますが、日吉町の森林・林業の歴史について紐解いてみました。次号は、日吉町森林組合が進めてきた森林整備の歴史を振り返りたいと思います。

（小林）

危険木伐採について

意見について、誤解のないように説明申し上げたいと思います。

ここ数年、局地的な集中豪雨や豪雪、超大型の台風などが多く発生し、これまでになかつた気象災害が日本全国数多く発生しています。また、集中豪雨や超大型の台風では、立木が土石流と一緒に流れている映像や、風で木が倒れてしまつてている映像がニュースで流されます。そうすると、日吉町内に限らず山間部にお住まいの方々は「家の裏の木は大丈夫だろうか」、「あそこ」の木が〇〇さんの家に倒れやしないだろうか」と不安に駆られます。

その結果、倒れると家に当たりそうな木は先に伐採しておこうとお考えになられ、森林組合にご依頼いただく件数が年々増えてきております。どんな木でも、木の伐採なら森林組合に相談してみようと思つていただけることは大変有り難いですし、皆様の不安を少しでも解消させていただきうと思つております。しかし、実際に御見積をさせていただくと「うわっ、ちょっと高いなあ。もうちょっと安くならんの。」というお声をいただくことがあります。今回は、そのいただくご

倒れると家などに当たるんじゃないかなあと心配される木は、機械が進入することが困難で、倒す方向も非常に限られた伐採し難い困難な場所に立つていてることが多く、ほとんどの場合が人力のみでの作業になります。

そして、それらの木は通常の間伐作業のように、伐倒方向を定めて根元から一気に切り倒してしまえることはなく、専用のロープや道具などを使いながら、幹や枝の先端部分から細かく切り落としていかなければ全部を処理することが出来ない状況がほとんどです。

ですから、一本の木を根元まで伐つて処理してしまうのに、専門の職員2、3名が2日から3日掛かるなんていうことも珍しくありません。

また、下段の写真にありますように、ロープで安全を確保しながら作業を進めることはいえ、高所での作業になることが多く、体力的にはもちろんのことながら精神的にもかなり消耗する作業になります。ですので、1日でも早く作業を終えることが出来れば作業代金をお安くすることは可能となりますが、職員の安全を

考えると無理に早く終わらせろということは言えません。

ただ、この危険木伐採費用が皆様の直接のご負担になつてしまふことに変わりはございません。したがいまして、現場職員と可能な限り安く出来る方法を考えます。そして、少しでも皆様のご負担を学び職員のレベルアップを図つていれます。そして、少しでも皆様のご負担を軽減する方法を考えて参ります。

(小林)



秋のお客様感謝祭開催

来る 11月11日（土）・12日（日）

の2日間に渡り、森の道具屋「秋のお客様感謝祭」を開催いたします。

今回の売出しは・・・

◎『薪ストーブ』を展示します
美山ウッドエンジニア様にご協力いただき、ここ数年脚光を浴びている『薪ストーブ』を展示します。

◎女性に優しい機械あります

女性の方でも安心安全にお使いいただける、バッテリー式の機械を販売します。落ち葉舞うこれらの季節にピッタリなブロアや、垣根の手入れに便利なヘッジトリマーなど色々と取り揃えています。

◎恒例『機械の無料点検・整備』

草刈機の出番も終わりを迎えるこの季節、そのまま納屋や倉庫に仕舞わないとください。来年も活躍しないといけない大事な機械ですから、きちんと整備して仕舞つてあげてください。

職員一同皆様のご来店心よりお待ちしております。

（小笠原）

山林異動届等の提出について

●名義人が高齢などの理由で家族内で名義を変更した

●名義人が亡くなられたので相続をした

●売買・贈与などで山の面積が増えたり、減ったりした

●引っ越しをされ住所が変更になった

●共有林などの代表者や会計責任者が変更になった

組合員の皆様との繋がりを、いつまで大切にしていきたいと思っておりますので、変更がありましたらご連絡くださいますようお願い申し上げます。

（出野）



アンケートご協力の御礼

前号（第113号）で、アンケートのご協力をお願いしておりましたが、9月

もしこの記事をお読みいただいて「あつ、すっかり忘れてたわ。確かまだ捨てるよ」といったなあ」という方がおられましたら、お時間が許す限りアンケートにお答えいただければ幸いでございます。

皆様にお答えいただいたアンケート結果につきましては、次号以降の「森林だより」で報告をさせていただきます。また、アンケート用紙に組合活動についての厳しいご意見や、励ましのお言葉などを多くいただいております。集計結果や皆様からの意見を踏まえながら、組合員の皆様が誇れるような、森林組合となるよう努力して参りますので、今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。

（小林）

マツクイムシ防除賜ります

ご家庭の庭木の松をマツクイムシから守ります。毎年12月から1月にかけてが、マツクイムシ防除のための薬剤注入

30日時点で約400通のご回答をいたしました。ご協力いただきました組合員様につきましては、お忙しい合間を縫つてご協力いただきましたこと、心より御礼申し上げます。

時期になつております。ご希望の方がおられましたら、組合までご連絡ください。

これまでに組合で薬剤注入を施工させていただいた方に関しましては、注入後の経過年数を調べまして、施工の時期にきておりましたらこちらから連絡をさせていただきます。

また、松の木以外でも「あれつ? この木の葉っぱちょっと枯れてきてる? 大丈夫?」など、ご自宅の庭木についてご心配なことがありましたら、お気軽にお問い合わせください。担当者がお伺いをして、木の状態を確認し、消毒など必要に応じた手入れをご提案させていただきます。

大切な庭木が枯れてしまわないように精一杯努力いたします。

(小笠原)



しいたけ菌・原木予約賜ります

毎年ご好評をいただいております、シイタケ・ナメコの各種キノコ菌と、シイ

タケ用原木のご予約を賜ります。ここ数年は皆様から大変ご好評をいただいております。

ご購入を希望される方はお早めにご予約いただきのが確実かと思ひます。シイタケ用原木は1本からでもご購入いただけますので、お気軽にどうぞ。

ただ、シイタケ菌は生き物ですので、栽培環境などによってシイタケの発生率が左右されます。残念ながら、シイタケが確実に沢山出るという保障はできません。しかし、シイタケ栽培の講習を受け、皆様により沢山の美味しいシイタケを御賞味いただけるよう日々勉強しておりますので、この機会に一度チャレンジしてみませんか。

(小笠原)



そのワイヤーメッシュが、これまで2,500円/枚(税込)だったものが、なんと1,800円/枚(税込)に!

来年の農作業に向けて、このワイヤーメッシュも獣害対策資材の1候補に加えています。



ワイヤーメッシュがお得です!

畑や田んぼを鹿や猪から守るために、金網を設置されている方が最近増えています。金網はのり網などと違ったかと思います。金網はのり網は耐久性にも優れているため、

動物から田畠を守るのには適しています。ただ、設置にかなりの手間暇が掛かってしまう。網の高さを確保しようとすると、どうしても2段張りになりますが、網を持ち上げながらの設置は非常に労力が要る作業となります。間違いなく1人で張ることは出来ません。

しかし、金網の耐久性を持ち、1人で容易に設置することが可能な金網に変わった資材があります。それが「ワイヤーメッシュ」です。しかも組合で取り扱うワイヤーメッシュは、メッシュ加工が施されているので、非常に劣化し難くなっています。

薪ストーブやお風呂に使われる薪の販売もしております。ご入り用がございましたら組合までご連絡ください。

薪の販売

薪ストーブやお風呂に使われる薪の販売もしております。ご入り用がございましたら組合までご連絡ください。

(小笠原)



(資料提供・北桑木材センター H29.10.6)

スギ 中目	4m × 18~24cm	¥8,300~12,000	・スギ
" "	4m × 24~30cm	¥12,000~14,000	中目材、買い手
柱	3m × 16~20cm	¥8,000~15,000	が少なく安値
" "	6m × 16~20cm	¥11,000~15,000	・ヒノキ
元木 良材	4m × 24cm上	¥25,000~30,000	材も買い手も少
ヒノキ 柱	3m × 16~20cm	¥11,000~15,000	ない。中目材は
" "	6m × 16~20cm	¥15,000~18,000	売り難い
中目	4m × 18~24cm	¥11,000~15,000	※左記の金額は1
土台	4m × 14~16cm	¥9,000~11,000	立法メートル当たりの
元木 良材	4m、6m共	¥40,000~50,000	金額です。

私の娘は今年の春から幼稚園に通つていて、7月20日から8月31日まで夏休みという、何とも羨ましい（奥様からすると大変な）長期休暇を過ごしていました。

私が子供の頃もそうでしたが、夏休みになると朝の7時から子供達が集まってラジオ体操が始まります。それに参加させてもらうと、近所のお兄ちゃんがカーデにハンコを押してくれるので、それが嬉しくて3歳の娘（今は4歳になりました）が欠かさず参加していました。と言つても、夏休みの最初と最後の数日だけですが。

で、私も出勤前に時間があればそのラジオ体操に娘と一緒に参加していくのですが、ある日、別のお父さんや子供さんが集まっている所を娘と通り過ぎた際、「おはようございます」と私がそのお父さんの目を見ながら言うと、完全に無視されてしましました。気を取り直して周囲の子供達に「おはよう」と言うと、何も言わずチラッと私を見るだけでした。ハンコを貰つて少し離れた所に行つた時に娘が「みんなおはよう言えへんかった

なあ」と。「せやなあ。みんなちょっと機嫌悪かつたんちやうかなあ」と私。

毎朝、日吉駅前の駐車場に車を停めて事務所まで歩いてくると、時間帯によっては殿田中学生の通学時間と重なります。そんな時はこちらから「おはよう」というと「おはようござります」と、気持ち良く返してくれます。心の中で「せやなあ。みんな挨拶してくれるよなあ。」

ラジオ体操の時と何が違うんかなあ。」

とを考えていると、総務の出野課長が「最初は挨拶してくれませんでしたよ。」と

言うので、「えつ。何で?」って聞くと、「このオッサン誰?みたいな顔で見られた

だけでした」と。「それは出野君の顔が

恐かっただけやん」と言うと、「対して

変わらんがな」と。そこでハツと「あつ、

そうか。ラジオ体操の時は俺の顔が恐かっただかあ。機嫌悪そうに見えたん俺や

ん。せやけど、普通の顔してたけどなあ

・・・・・」。

毎日『超笑顔』で「おはようございま

す!」を頑張ります。

しかし、知らない人でもお互い「おはよう」と、言い合える日本人になりたい

（戻りたい?）ものです。